

## 2016年12月度 J.フロントリテイリング 売上<速報>

※数値は速報値のため、毎月中旬に発表している確定報とは誤差が生じることがあります。  
 ※百貨店事業以外の事業も含めた連結ベースによる月次営業報告については、確定値により毎月中旬に発表します。

### ■ 店舗別売上高対前年増減率（％）

店舗	12月度	9～12月度累計	店舗	12月度	9～12月度累計
大丸 心齋橋店	▲17.3	▲21.0	松坂屋 名古屋店	0.7	▲1.8
大丸 梅田店	0.0	▲2.2	松坂屋 上野店	▲0.4	▲1.7
大丸 東京店	2.6	2.0	松坂屋 静岡店	▲0.5	▲1.4
大丸 浦和パルコ店	▲4.2	▲11.7	松坂屋 高槻店	▲2.7	▲4.3
大丸 京都店	0.4	▲2.4	松坂屋 豊田店	▲1.5	▲3.0
大丸 山科店	▲3.4	▲4.7	<b>大丸松坂屋百貨店合計</b>	▲2.1	▲4.2
大丸 神戸店	0.6	▲2.1	博多大丸	▲4.1	▲6.7
大丸 須磨店	▲4.8	▲6.2	下関大丸	▲4.8	▲8.3
大丸 芦屋店	▲5.3	▲4.9	高知大丸	▲3.5	▲6.1
大丸 札幌店	0.5	0.2	<b>百貨店事業合計</b>	▲2.3	▲4.5

※注）大丸心齋橋店は、本館建替え工事のため売場面積が対前年約▲4割減となっています。  
 参考数値として心齋橋店の本年・前年実績を除いた12月度の売上は、大丸松坂屋百貨店合計対前年0.3%増、百貨店事業合計同▲0.2%減。  
 9～12月度累計は、大丸松坂屋百貨店合計対前年▲1.5%減、百貨店事業合計同▲2.2%減。

### ■ 概況

12月度の百貨店事業の売上高は、心齋橋店本館建替え工事による面積減のマイナス影響に加え、前月好調であった婦人コートの動きが鈍かったものの、ラグジュアリーブランドが好調に推移し、化粧品も対前年2桁増となったほか、名古屋店のメンズ売場改装効果が持続する紳士服も売上を伸ばした。この結果、大丸松坂屋百貨店合計では対前年▲2.1%減、関係百貨店を含めた百貨店事業合計では同▲2.3%減となったものの、心齋橋店の本年・前年実績を除いたベースでは、大丸松坂屋百貨店合計で対前年プラスに転じた。

店舗別では、東京店が4ヶ月連続で対前年プラスとなったほか、名古屋店、梅田店、京都店、神戸店、札幌店も前年実績を上回った。

お問い合わせ先 J.フロントリテイリング株式会社 コーポレートガバナンス推進担当  
 IR・グループ広報

TEL 03-6895-0178  
 FAX 03-6674-7565